様式（１）

記入例

農用地利用計画の変更申請書

|  |
| --- |
| 提出日を記入　　令和○○年○○月○○日　　　北茨城市長　豊　田　　　稔　　様中郷土地利用者　　中郷　太郎　　　　　　　　　㊞ 土地所有者　　磯原　次郎　　　　　　　　　㊞磯原下記によって、農地を転用する目的で農用地利用計画を変更したいので、農地を農用地区域から除外されたく申請します。 |
| １　申請者の　　氏名（名称）　　住所、職業等 | 当 事 者 | 氏　　　　名 | 年 齢 | 職　　業 | 住　　　　　　所 | 電話番号 | 続　柄 |
| 土地利用者 | 中郷　太郎 | 歳３５ | 会社員 | 北茨城市中郷町松井○○○○アパート１０１号 | 43-1234 | (当事者間) |
| 土地所有者 | 磯原　次郎 | 歳６５ | 無職 | 北茨城市磯原町磯原○○ | 42-5678 |
| ２　変更目的 | 　　自己住宅 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ３　変更しようとする土地の表示等 | 土　地　の　所　在 | 地　　　目 | 面　　積 | 利用状況 | 所有者氏名 | 耕作（利用）者氏名 | 備　考 |
| 町大字 | 字 | 地　番 | 登記簿 | 現　況 |
| 中郷町上桜井 | 天神 | 12-3 | 田 | 田 | 300 ㎡ | 水稲 | 磯原 次郎 | 磯原 次郎 |  |
|  |  |  |  |  | ㎡ |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  | ㎡ |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  | ㎡ |  |  |  |  |
| ４　変更理由等 | (1) 変更理由の詳細（事業の必要性や緊急性、申請地を選定した理由、経緯等を詳しく記入してください）　ア　土地利用者の理由　　　現在アパート暮らしだが、昨年２人目の子どもが生まれ、物も増えてきており住まいが　　　手狭になってきた。申請地は妻の実家や学校、スーパーにも程近く、子育てをする環境に最適であるため、自己　　　住宅を建築したいと考えております。イ　土地所有者の理由　　　　申請地では水稲を生産していたが、年齢のため農作業が大変であったり、壊れそうな　　　農機具を新たに購入するのをためらっていた折、農地の取得について相談があったため、協力したいと考えてお　　　ります。ウ　申請地以外の土地について　（○で囲んでください）①農用地区域外に自己所有地がありますか　　　（　ない　　ある　）②農用地区域内に他の自己所有地がありますか　（　ない　　ある　）③当該転用目的は立地条件が限定されますか　　（　される　　されない　） |
| ５　事業計画 | (1) 事業の時期 | 工事着手　　　令和○○年○○月○○日 | 事業又は施設の創業又は利用期間令和△△年△△月△△日から　　永　年間 |
| 工事完成　　　令和△△年△△月△△日 |
| (2) 変更の目的に　　係る事業又は　　施設の概要 | 建築物（又は工作物）の名称及び構造 | 建築物の総棟数（又は工作物の総数） | １棟の建築面積（又は工作物の面積） | 総建築面積（又は工作物の総面積） | 所要面積 | 備考 |
| 自己住宅木造かわらぶき２階建て | １棟 | ㎡６５．２５ | ㎡１１５．５７ | ㎡３００．００ |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| ６　権利を移転（設定）しようとする契約内容　　　 | 売買　　　　　　交換　　　　　　贈与　　　　　　賃貸借　　　　　　使用貸借１㎡単価　　　　　　６，６６６円総　　額　　２，０００，０００円 |

|  |  |
| --- | --- |
| ７　資金調達についての計画 | 土地購入（賃借料）代金　　　２，０００，０００円　　　　　　資金調達方法　　　金融機関からの融資建築物（工作物）建築費　　２３，０００，０００円　　　　　　自己資金　　　５，０００，０００円施　 設　 費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　借入金　　２０，０００，０００円その他の経費 |
| ８　事業を実施することによって付近の土地、作物、家畜等への被害の有無及び防除施設の概要 | 　隣接状況（申請地の周囲の土地の状況を記入してください）　　　北：市道　　　東：田　　　西：水路　　南：宅地　汚水雑排水処理方法（合併処理槽の設置等具体的に記入してください）　　　汚水及び雑排水については、合併処理浄化槽にて処理後、側溝へ放流。雨水は敷地内浸透。　　事業実施による周囲へ及ぼす影響等（上記を含め、具体的に記入してください）　　　ブロック壁を設置し、農地及び水路への土砂流出を防ぐ。　　　また、東側境界から２ｍ以上離して建築するため、日照・通風等の耕作への影響はない。 |
| ９　その他参考となるべき事項 |  |

※　添付書類　　別添のとおり